

所在地／〒102-8133 千代田区富士見1-2-5
TEL／03-3262-3291

学校長／高田 裕和

創立／1888年、カトリック男子修道会「マリア会」により開校。1899年に中学校設立。

URL／www.gyosei-h.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	176名	174名	175名
女子	—	—	—
クラス数	4組	4組	4組
中高総生徒数／990名 併設小から 約55%			



〈交通アクセス〉

東京メトロ東西線、半蔵門線、都営新宿線「九段下」駅より徒歩5分 JR、東京メトロ有楽町線、都営大江戸線ほか「飯田橋」駅より徒歩8分

キリスト教の愛の精神に基づき、社会に貢献できる人を育成

1888年にフランスとアメリカから来日したカトリック修道会「マリア会」の宣教師によって設立された男子の進学校。愛の精神に基づき、他者の痛みを理解し、社会の核となって、多くの人々の幸福のために指導的役割を果たせる人間の育成をめざしています。学校生活においては、他者とのかわりを重んじる指導がなされ、ミサや奉仕活動などを通して人格形成が図られます。小規模校ならではのアットホームな雰囲気が特徴。中学では英語とフランス語を必修とするなど語学教育が重視されている点も注目されます。

スクールライフ

●教育内容

各教科とも中高一貫のカリキュラムをもとに、独自の教材を活用するなど、工夫を凝らした授業を行っています。中学ではフランス語・英語のうち一方を第1外国語（週6時間）、他方を第2外国語（週2時間）として履修します。外国人講師による会話の授業はもとより、外国人講師による作文添削も実施するなど、効果的な指導を行っています。

英語・数学ともに中3から習熟度別授業を開始。週1時間設けられた宗教の時間では、聖書を通じて人間の生き方を学びます。

■主要5教科の週当たり時間（コマ）数

	第1外国語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	5	4	4
2年	6	5	4	4	5
3年	6	6	5	4	3
合計	18	16	14	12	12

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

◎登校時間：8時15分

●部活動

文化系15、体育系12のクラブが活動。全国大会優勝経験がある競技かるた部が有名です。

○文化系／化学、生物、音楽、鉄道研究、仏語、将棋、物理、室内楽研究、競技かるた、コンピュータ、演劇、数学研究、チェス、合唱、農

○体育系／軟式野球、サッカー、陸上、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、山岳、剣道、水泳、テニス、バドミントン

●行事

春の運動会と秋のエトワール祭（文化祭）は中高合同で行う大イベント。また、カトリック校ならではの活動として「暁星チャリティ」があります。これは有志の委員が中心となって行うボランティア活動で、定期的に清掃活動や募金活動などを実施しています。

●修学旅行・研修旅行

校外学習には、朝のミサに始まり、夕の祈りで就寝する中1校外宿泊があります。中3の研修旅行は5日間の日程で広島・京都へ。広島で平和について学び、京都で日本文化に触れます。高2の修学旅行では北海道を訪れます。

マネーガイド

■2025年度納付金

	入学金	授業料	施設維持費	その他	計
入学手続時	300,000円	0円	0円	0円	300,000円
初年度総額	300,000円	480,000円	329,000円	96,150円	1,205,150円

※別途諸経費あり

◎寄付金：1口10万円、3口以上

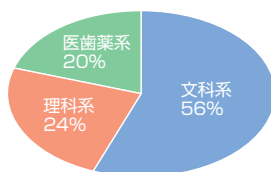
◎授業料：3期分納可

◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難と判断される者に奨学金として授業料相当額を給付

進学指導の概要

高2で文系と理系に分かれ、さらに高3で国公立、私立の志望別に文系3コース、理系2コースに分かれます。高3では宗教・体育以外は選択科目とし、演習を中心に大学合格の実戦力を養成します。また単なる受験指導にとどまらず、大学での専門教育で自己の能力を十分に伸ばせるように、人間的

■現役大学進学者の進路の内訳



な幅と奥行きを大切にした指導が行われます。1学年4クラスの小規模な学校というメリットを活かし、学習だけでなく、人間教育の観点でもきめ細か

な指導を行っています。卒業後は伝統的に医・歯学部に進学する生徒が多いこともあり、倫理面の教育は特に大切であると考え、力を入れています。

■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	北海道大	東北大	東京大						京都大	一橋大	東京科学大	東京芸術大	東京学芸大	東京外国語大	東京農工大	千葉大	筑波大
			文科Ⅰ類	文科Ⅱ類	文科Ⅲ類	理科Ⅰ類	理科Ⅱ類	理科Ⅲ類									
23年	—	1	—	—	1	1	1	1	4	2	1	—	—	—	—	—	1
24年	1	3	—	—	1	2	1	1	5	2	1	—	1	—	—	2	1
25年	1	1	—	1	—	1	—	1	3	1	1	—	—	1	—	1	3
23年	4	1	3	2	1	—	—	—	6	—	1	4	—	—	—	3	5
24年	4	1	3	2	1	—	—	—	6	2	2	5	—	—	—	3	5

	横浜国立大	東京国立大	横浜国立大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大	国際基督教大	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	管文部科学省所	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
23年	—	—	—	36	36	24	20	—	2	34	6	11	12	10	5	2	8	49
24年	1	1	—	48	39	25	35	—	4	51	12	13	18	19	7	2	10	73
25年	1	1	—	38	30	30	23	1	4	32	15	14	10	6	—	1	5	31
23年	1	1	—	51	43	38	25	1	6	44	24	16	18	20	1	1	9	58
24年	3	1	—	42	28	25	28	—	7	43	17	18	20	14	—	1	9	29
25年	3	2	—	51	44	26	41	—	8	51	22	23	24	19	1	1	12	71

★指定校推薦枠（2025年度）早稲田大1名、慶應義塾大2名、東京理科大4名、中央大3名、学習院大5名、同志社大2名、関西学院大1名、獨協医科大学若干名、東京歯科大1名、日本歯科大2名など

入試情報

■過去3年間の入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
23年	1回	約65	246	196	115	1.7
	2回	約10	239	105	17	6.2
	帰国	若干	40	33	17	1.9
24年	1回	約65	249	189	108	1.8
	2回	約10	225	118	26	4.5
	帰国	若干	26	26	15	1.7
25年	1回	約65	222	152	101	1.5
	2回	約10	220	100	24	4.2
	帰国	若干	21	19	7	2.7

■2025年度入試 合格者の教科別平均点

	算数	国語	理科	社会	合計
第1回	60	65	45	37	206
第2回	77	85			162

○配点：算国＝各100点 理社＝各75点
○合格最低点：1回174点 2回151点 帰国は非公表

25年の募集要項

※以下は2025年の募集要項です。2026年の要項は学校の発表をお待ちください。

入 試 日／①12月2日 ②2月3日 帰国生12月2日
募集人員／男子約75名(①65名 ②10名)帰国生若干名
合格発表／①②は即日、帰国生は翌火曜、専用サイトで発表
手続締切／①12月3日 ②2月4日 帰国12月4日
試験科目／国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、理科(40分・75点)、社会(40分・75点)
面 接／なし
帰国生のための試験／上記2科と外国語(40分・100点)
受 験 料／25,000円(①②同時出願の場合、40,000円)

公開行事・説明会予定

【学校説明会】要予約
7月12日(土)
【入試問題解説会】8月30日(土) 要予約
【入試説明会】要予約
9月13日(土) (一般入試)、10月4日(土) (帰国生入試)
11月 8日(土) (一般入試)
【エトワール祭(文化祭)】※仮の日程を掲載しています。
9月27日(土) 9時～16時、9月28日(日) 9時～15時30分
【入試直前受験生激励会】1月17日(土) 要予約
◆今後の広報イベント情報をご希望の方はホームページトップ「イベント申込」のバナーから「暁星中学2026年度入試広報情報」にアクセスしてください。
◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サビックスOBの声

- 大きな特色の1つとして、英語のほかにフランス語を学ぶことが挙げられます。フランス語の先生には、日本人なのにネイティブのようにことばを操る方や、日本におけるフランス語教育の第一人者の方もいて、とても恵まれた環境です。学習を通じてヨーロッパの伝統的な文化にも触れることができるので、貴重な時間となっています。
- キリスト教の学校なので、入学式の前に聖堂での入学ミサがありました。また、授業では聖書を通して人間の生き方を学ぶ宗教の時間もあります。聖書を読むと不思議と心が穏やかになり、他人に対して優しく接しようと心がけるようになりました。